

ぼちぼちいいか ライブ 2026

スペシャルゲスト 木村充揮

上田正樹

Vo/G

1974年、伝説のスーパーバンド「上田正樹とサウス・トゥ・サウス」を結成し、当時のバンドブームの頂点に立つ。その後ソロとなりソウルフルなヴォーカルと独特なステージで根強いファンを獲得すると共に、コンスタントにアルバムを発表する。年間実に多くのステージをこなす一方で、B.B.KING、ジュニアウェルズ、クルセイダーズといった世界的に有名なアーティストとの競演も果たしており、現在の日本の音楽業界においてワン・アンド・オンリーのポジションに立ち続けている。最近では「同じ情緒を共有できる」アジアの様々なトップ・アーティスト達とコラボレーションしており、インドネシア、マレーシアでヒット・チャート1位を獲得するなど国際的なアルバム・セールスでも注目される、唯一の日本人シンガーである。

木村充揮

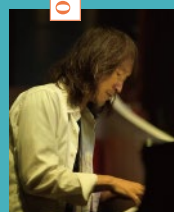
Vo/G



1975年のデビューから20数年間、ブルースバンド「憂歌団」のリードヴォーカルとして絶大な人気を誇り、1994年よりバンドと併行してソロ活動をスタート。70年、80年、90年、そして21世紀に入っても大阪を代表する者としてメジャー・シーンを歩んできており、その「天使のダミ声」とも言える声の魅力、独特の歌いまわし、ブルース・フィーリングは、他の追随を許さないところである。

堺敦生

Piano/Cho



Yoshie.N



有山
じゅんじ
G/Vo



1960年代に多感な10代を過ごし、12才からギターを持ち始める。1968年「五つの赤い風船」に参加。1973年「上田正樹とサウス・トゥ・サウス」を結成。1975年日本のロック史に残る真正正銘の傑作『ぼちぼちいいか』の熱い魂を伝えたいんや』を発表、一躍全国にその名をとどろかす。1976年のバンド解散以降ワン・アンド・オンリーなフィンガーピッキングと歌声を武器に、アコースティック・ギターの弾き語りを中心としたソロ活動を開始。音楽のジャンルにとらわれずにいろんなセッションを続け、ありやま♪ミュージックをめざして今日も<グルグル>進化しつづけている。

近畿編 第40回
倉敷音楽祭
The40th
KURASHIKI
MUSIC FESTIVAL

2026 3/19(木)

会場 倉敷市芸文館 ホール
時間 開場17:30 開演18:00

全席
指定

一般 5,000円

大学生
以下

500円

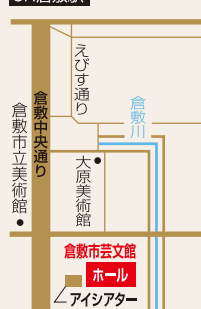
当日各500円増

前売で完売した場合、
当日券の販売はありません。
就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

発売日 | アルスクらしきチケット会員先行発売 12月12日(金) | 一般発売12月19日(金)

主催／倉敷市・倉敷市文化振興財団・TSCテレビせとうち 共催／倉敷市教育委員会
協賛／公益財団法人JFE21世紀財団 後援／岡山県・岡山県教育委員会

JR倉敷駅



ご予約・
お問合せ

アルスクらしきチケットセンター (※窓口での販売はしていません。)

TEL.086-434-0010 (営業時間9:00～17:00
水曜日は休み)

インターネット予約 倉敷音楽祭特設サイト

<https://arsk.jp/m-fes>



チケット取り扱い
プレイガイド

- チケットぴあ (Pコード:311-887) <https://t.pia.jp>
- ローソンチケット (Lコード:63186) <https://l-tike.com>
- イープラス <https://eplus.jp/m-fes2026/>

最新情報は、ホームページのほか下記のSNSでも配信しています。



@ars_kurashiki



arskurashiki



アルスクらしき